



元気通信

ブダペスト日本人学校

学校だより

平成28年 7月22日号

【一学期を終えて】（学校長）

1学期もいよいよ今日で終わります。楽しく充実した学期になったでしょうか。

明日からは、夏休みになります。毎年のことながら保護者の皆さんに学校からお願いしたいことがあります。子ども達が健康に、そして充実した夏休みを過ごすためのものです。ご家庭でも十分に話し合ってください。

・健康で安全な生活を送るために！

まず、交通事故に気を付けてください。日本人学校からは救急車のサイレンの音が毎日のように聞こえてきます。また、幾度となく交通事故にも遭遇しました。いくら気をつけても気をつけ過ぎることはありません。ご家庭でも十分に話し合ってください。

また、暑さのため、ついつい暴飲をしてしまいます。体調を崩してしまう大きな原因となりますので注意してほしいと思います。

・目標を持った計画的な学習とリズム感のある生活を！

学校からはたくさんの宿題や課題があります。また、この1学期の復習、特に理解できなかったところを学習しなければなりません。そのためには、計画を立てて実行することです。学習したところは確実に身に付けてほしいと思います。定着させるには、同じ事を繰り返すことが一番大切です。

・読書をさせてください

休み中は自由な時間がたくさんあります。ぜひ、本を読ませてください。児童生徒には読書貯金を勧めています。それは読んだ本の「日付、感想文」をノートに書くだけの簡単なものです。学年によって異なりますが小学校高学年、中学部で30冊程度が目標となるのではないのでしょうか。もちろん、長期休業でなくてもぜひ続けてください。そして一定量になったらご家族で評価して欲しいと思います。読書は心の栄養です。

・家族の一員として、お手伝いをさせてください

当然の事ながら、家族の一員として、お家の手伝いをさせてください。学習やその他の用事があろうともさせてください。手伝いは子どもの義務です。そのことが子どもの成長を一層促す大きな要因となりますのでよろしくお願い致します。

以上、たくさんのごことをお願い致しましたが、意をおくみ取りいただき、ご指導して頂きますようよろしくお願い致します。2学期、8月22日（月）には元気な声で登校してきてくれることを願っております。1学期間ご協力いただきましたこと、本当にありがとうございました。



【聴講生の皆さん、また会いましょう】（教職員一同）

約1か月の間、共に学び・生活することで、全校児童生徒がお互いに刺激し合った有意義な期間だったのではないのでしょうか。この期間での経験を、夏休み以降の学校生活でも生かしてほしいと思います。

本デリンケさん（小1）、今村彰良さん（小3）、丹野なおみさん（小3）、望月咲良さん（小3）、本ケアーンさん（小4）、若井善照さん（小4）、桑名真生さん（中1）、若井花梨さん（中3）、またお会いできる日を楽しみにしています。

【ふれあい大運動会スローガンについて】（運動会担当 大久保・日野・太田）

跳べ 翔べ 輝け

我らのBJSオリンピック

このスローガンは、楽しみながらも優勝を目指して努力し、一人ひとりが活躍しようという前半部分と運動会に参加するみんなで創りあげ、スポーツマンシップに則って正々堂々と戦おうという後半部分で構成されています。8月22日の結団式を皮切りに2学期からは本格的に練習が始まります。最高の運動会になるように全校児童生徒で協力して頑張りましょう。

【ふれあい大運動会のお手伝いについて】（運動会担当 日野・大久保・太田）



先日配布・回収させて頂きました「ふれあい大運動会実施に係る協力依頼」につきましては、大勢の保護者の方々からご協力いただける旨のお返事を頂きました。本当にありがとうございます。職員一丸となり準備、当日の運営にあたる所存ですが、皆様のご協力も頂き、素晴らしい運動会にしていきたいと考えております。競技の内容などを考慮し、分担のご連絡をさせていただく予定です。しばらくお待ちください。

【小学部保護者面談・中学部三者面談を終えて】（小学部主任 甘利、中学部主任 佐藤）

6月に実施した小学部保護者面談では、お忙しい中ご来校いただき、ありがとうございました。学校での子ども達の様子について、学習面での頑張りや課題、生活に関することなどをお伝えしました。また、家庭での様子についても教えていただき、学校と家庭で様々な情報を共有することができましたので、日常の指導に活かしていきます。今後も、保護者の皆様にはご協力いただくことも多々あるかと思いますが、どうぞよろしく願います。（甘利）

7月11日から18日にかけて、三者面談にご来校いただき、ありがとうございました。ご家庭での子ども達の様子が分かり、今後の指導の参考になりました。また、こちらからは、特に学校での学習面での成果と課題をお伝えしましたので、それを参考に子どもたちが、夏休みに自分の弱点を克服してくれたらと願っております。ご協力いただければ幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。（佐藤）

【研究授業②（小1・2生活科…日原・原田）】（授業者 日原・原田、教科領域研究主任 大久保）

本年度、小学部1・2年の生活科では、年間を通じて「マレークベロニカさんの作品」に出会い、考え、表現する活動に取り組んでいます。

研究授業では、絵本作者であるマレークベロニカさんと出会い、彼女の人柄を感じたりインタビューしたりすること、それを全体でたしかめることで「学び合う」活動を目指しました。「ベロニカさんとお話はかせになろう」とめあてを持ち活動しました。楽しく和やかな雰囲気の中で、子どもたちはベロニカさんのお話の世界にどっぷりはまることができましたが、課題が残りました。「はかせ」の意味が曖昧で、「子どもの姿に求める姿」がはっきりとしていなかったこと。お話の世界から、現実に戻り、冷静に「ベロニカさんはこんな人である」という結論を子どもたちから導き出し、学び合うには、別時間での時間設定が必要であったこと、などです。

年間を見通した単元の中で、たしかに「学び合い」のきっかけとなる貴重な時間であったことは間違いありませんが、残された授業計画を見直し、指導者が子どもの姿に何を期待するのか、明確なゴールを定め、2・3学期の取り組みに活かしていきたいと思っています。

日原実践では、子どもたちがマレークベロニカさんの多様な話し方（人形、絵、本）に引きこまれ集中して聞く姿や、積極的に質問する姿が見られました。

これらの姿が生まれた要因は、「現地の方（現地教材）に触れる」ことで子どもの意欲を高めることができたためであると考えています。これは、前回の研究授業でも挙げられた成果です。現地教材が子どもの意欲を高めることは2回の研究授業で明確になったと言えます。

一方で、子どもに何を学ばせるのかを教師が確かにもって教材開発・単元づくりをしていく必要や、現地（ハンガリー）の素材を学習に活用していくための視点を検討していく必要があることがわかりました。次回研究授業は9月に中学部で実施されます。上記の課題を意識して、子どもたちの学びを深めたいと考えています。



【7月15日号「おはなし会 小学部3・4年生」の訂正について】（3・4年担任 牛嶋・大久保）

先回の元気通信7月15日号にある「おはなし会 小学部3・4年生」についてですが、そこに誤った写真を載せておりました。お詫び申し上げます。なお、本校ホームページにある元気通信7月15日号は、すでに訂正したものとなっております。ご確認いただければ幸いです。誠に申し訳ございませんでした。

【転出児童の紹介】（教職員一同）

本日7月22日（金）に、岡田ももかさん（小2）が転出しました。終業式後にお別れのあいさつをしましたが、全校児童生徒の前で立派な姿を見せてくれました。ブダペスト日本人学校での思い出を胸に、新天地でも素敵な笑顔で、楽しい学校生活を送ることを願っています。

【2学期の始業式のお知らせ】（教務主任 太田）

2学期の始業式は、先日お配りした8月の予定にもあるように8月22日（月）です。8：30～8：50に行います。この日は全学年15：00下校となります（この日の下校時刻のバス会社への連絡は学校から行います）。時間割については各担任より児童生徒に連絡させていただきます。始業式の日、元気いっぱいに登校する姿が見られることを願っています。

【夏休みの図書館の利用について】（図書担当 雨森）

本校ホームページからもご確認いただけます。どうぞ宜しくお願い致します。

★ 夏休み中の図書室の利用について★

フダペスト日本人学校では夏休み中、図書室を開室します。

開 室 日 : 7月26日～8月18日（土日を除く）

※7月25日（月）は、図書室を閉室します。

利用可能時間 : 9：00～12：00、13：00～16：00



- ※ 児童生徒のみなさんは一人あたり5さつ、保護者の方・外部の方は一家族あたり10さつ借りることができます。
- ※ 「勉強をする」「本を読む」以外の利用は認めません。
- ※ 小学部・中学部の補習でも使用します。静かに利用しましょう。